

少子化に関する県民意識調査
報 告 書

平成31年2月

愛知県

目次

調査の概要

1 調査の目的	2
2 調査の設計	2
3 調査委託機関	2
4 回収結果	2
5 標本抽出方法	3
6 回答者の属性	5

第1章 少子化などに関する意識

1-1 少子化への危機感	10
1-2 少子化が与える影響	11
1-3 安心して子どもを産み育てることができる社会のための施策	12
1-4 理想の子ども数と予定の子ども数	14
1-5 予定の子ども数が理想の子ども数を下回る理由	17
1-6 結婚や出産を機に仕事を辞めた経験	19
1-7 就業状態及び再就職の意思	21
1-8 女性が子育てをしながら働く上での問題点	22

第2章 子どもがいる人の子育てに関する意識

2-1 子どもと過ごす時間	26
2-2 子育ての良い点	29
2-3 子育ての負担な点	30
2-4 子育てへの関わり状況	32
2-5 子育てへの関わりが不十分な理由	37
2-6 子どもが生まれてからの働き方・時間の使い方	39
2-7 男性の育児への参加状況	43
2-8 子育てに利用した制度・利用しなかった（してみたい）制度	47
2-9 職場での育児関連制度の利用状況	56
2-10 育児休業を取得しなかった理由	58
2-11 子どもを通じた近所づきあい	60
2-12 子育ての喜び	61

第3章 独身者の結婚に関する意識

3-1 結婚の意思	64
3-2 結婚の利点	66
3-3 独身にとどまっている理由	68

第4章 ワークライフバランス

4-1 ワークライフバランスの状況	72
4-2 仕事への意欲	74
4-3 子育てしやすい職場環境	76
4-4 働きやすい原因	79

第5章 期待する少子化施策

5-1 結婚を支援する施策	82
5-2 安心して妊娠・出産ができる環境を整備する施策	84
5-3 育児を支援する施策	86
5-4 地域における住民同士の助け合い	88
5-5 はぐみん・はぐみんデーの認知度	90